

評価シート（年度評価）

名古屋市東山荘の管理運営状況

1 基本情報

<所管局:観光文化交流局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市文化振興事業団		
主な業務内容	名古屋市東山荘の管理		
評価対象期間	令和7年4月～令和8年3月	指定管理期間	令和7年4月～令和12年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	◎	職員による通常清掃に加え、専門業者による全館清掃を行った。
	(2) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(3) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	◎	•全体の利用率が計画値を3.6ポイント上回っている。 •市民茶会や東山荘夏まつりなど提案事業を追加実施し、従来の利用層に加え、新たな客層の利用促進に取り組んでいる。
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等

東山荘では、市民茶会と連動したワークショップや施設見学会、東山荘まつり等を通じて、従来の利用層に加え、子どもや若年層、親子連れなど新たな客層の利用促進を進めている点が評価できる。

また、Instagram等のSNSや情報紙を活用した広報強化により認知度向上を図るとともに、利用者ニーズに即した柔軟かつ丁寧な対応、施設整備・環境管理にも継続して取り組んでいる。今後も、地域に根差した施設として、既存利用者の維持と新規利用者層の拡大を両立する取組の継続を期待したい。

施設の現状

東山荘

施設の現状	施設概要							
	市民の茶道、花道等の伝統的芸術の振興を図るために設置された施設です。具体的には、茶室や和室等の施設の貸出や、市民茶会等の主催事業を実施しています。							
	市の収支状況(千円)（7年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	43,258	291	43,549	0	0	43,549	43,549	4,287
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	利用率(全室の平均)		%	79.9	76.5	77.6	79.4	
	収支率		%	25.0	29.1	29.0	14.0	
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載